

## 令和8年度 さいたま市立日進北小学校第1回学校運営協議会議事録

- ・ 日 時 令和8年5月29日（金）15：30～16：50
- ・ 会 場 日進北小学校 学校地域連携コーディネーター室
- ・ 出席者 川崎委員、白石委員、大橋委員、森田委員、田中耕介委員  
江副委員、田中光委員、政木委員、杉山委員、岩崎委員  
小勝委員、荒井委員、秋山委員、寺越委員（校長）、松本教頭
- ・ 欠席者 安藤委員（学校地域連携コーディネーター）
- ・ 次 第 （進行：松本）

### 1 校長あいさつ

### 2 委嘱状交付および委員自己紹介

### 3 協議会

#### (1) 委員長及び副委員長の選出

森田委員が委員長に、杉山委員が副委員長に選出される。

#### (2) さいたま市教委からの資料「学校運営協議会規則」について確認。

#### (3) 令和8年度学校経営計画等について

- ・ 学校経営グランドデザイン説明
- ・ 学校自己評価システムシート説明
- ・ 質疑応答

#### (4) 令和8年度の学校運営に関する承認について

出席委員（欠席1名）全員から承認を得た。

#### (5) 熟議 テーマ「チャレンジングマインドを支えるコミュニケーション力の育成」

#### ○熟議 令和8年度「地域・学校間相互（双方向）の取組」に向けて

- ・ 本当の意味での校長の経営方針の実現のためには、5年は必要だと感じる。近年、3年くらいで校長が変わり、方針が変わる。せっかく具現化が進んでも、これからというところで異動となるともったいない。校長は、5年は在籍すべきと考える。

⇒校長が変わると方針もガラッと変わってしまうことがあるのか。もしも、そうであるなら、先ほどの自己評価システムシート5項目のうち1つでも、地域・家庭と共通認識の図られた不変の方針があると

- ・ 外国にルーツをもつ児童も増えていると考える。様々な背景をもつ児童が多く在籍している中で、児童をやる気にさせるために、どのような手立てがあるのか共有したい。

⇒まずは、①児童がやることを認める。②目標をもたせる。

自己有用感、達成感を味わわせることが大切。様々な生活経験も心を豊かにするので、委員の所属する団体等でも、共通意識をもち、協働活動につなげていけるとよい。

- ・ 本日いただいた公民館の催し紹介チラシのように、各団体の活動を共有できたらよい。

#### 4 いじめ防止対策委員会

- (1) 令和7年度 of 取組について
- (2) いじめ防止対策委員会の組織について
- (3) いじめ防止基本方針について
- (4) 生徒指導（いじめ対応を含む）全般について
- (5) 質疑応答

#### 5 その他

- (1) 主な学校行事について
- (2) 今後の予定等事務連絡

#### 6 閉会（森田委員長より）